

継続は力なり!

提案事業から
国の交付金事業へ

地域振興部会では、ふくらの森再生活動を四周年実施してきた提案事業に変わって、昨年度から国の森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業(事業名が長いので私たちは森の保全隊事業と呼んでいます)の採択を受けて活動をつづけています。

ここ六年の活動で身近な里山がどう変わってきたか写真で紹介します。



シイ竹ほだ木の伏せ替え(7月)



ポイ捨て禁止看板設置(4月)



森の恵み・ヒラタケの発生(9月)



植栽した苗木の手入れ(8月)



整備予定の学習、啓発看板の設置



刈払機の安全講習を実施



作業を早めに終わっての語らい。活動参加者同士の絆、信頼を基に夢のある情報交換が行われる(7月)

通学合宿写真集



びわ町「ジーバーぼこぼこ」の皆さんの紙芝居と指人形を鑑賞する



お世話になったもらい湯は10軒。入浴後にジュースやリンゴをいただく



平塚町の実徳院で坐禅をする児童たち。15分はつらかった?



三日目の朝、児童たちはリラックスして元気に登校していきました。



最終日、学生の手づくりの贈り物。児童全員が「がんばったね賞」受賞



閉会式後にスタッフのおじさんや学生の先生と記念写真を撮りました。